

事業所名

児童発達支援事業所ソレイユ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

R6年

10月

1日

法人（事業所）理念		お子様ひとり一人の個性を大切に、安心して共に生きる社会を実現するため、日常生活において必要なマナーやコミュニケーション能力を身につけ、社会で自立出来るお手伝いと、ご家族様が安心できる療育支援を提供していきます。						
支援方針		お子様の個性を尊重し、大事に考え、保護者とごどもさんの「今」をサポートします。今、子供さんに必要なことや、子どものために出来ることを保護者と一緒に考え実行していきます。全体療育、個別療育を組み合わせながら子どもさんの気付きを大切に、より良い療育を目指します。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	
サービス提供時間		平日	13時	30分	17時			30分
		土・祝 学校休業日	9時	30分	15時			30分
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	季節に合った工作や外遊び、調理、理科実験など、五感を使った遊びの中から心身機能や個人の能力向上を図ります。楽しく学習をし意欲的な態度の獲得やあいさつ等を通じた基本的な生活習慣・マナーの確立を図ります。						
	運動・感覚	公園等の外遊びで、スポーツ（野球、サッカー、バスケット等）や遊具（滑り台、ブランコ等）を体験する中で身体能力の向上を図ります。制作活動によりハサミ等の文房具を使うことで、手先指先の発達に繋がります。						
	認知・行動	職員からのサポートにより、一人ひとりの感覚の特性を踏まえ、認知・行動の概念を形成していきます（認知の偏り改善、気持ちの切り替えサポート、こだわりを減らす、相手の気持ちを考える、時間を意識した行動等）。						
	言語 コミュニケーション	日常活動を集団場面で過ごす中で、他の児童と関わり、職員からの助言等の支援を受けることで、言葉遣いや、聞く・待つといった態度を含めたコミュニケーション能力の向上を目指します。						
	人間関係 社会性	集団場面で過ごす中で、他の児童や職員と関わることで、感情コントロールやソーシャルスキルを身に付けていきます。遊びや創作活動、行事参加等を通じてルールやマナーを学び、社会性を伸ばします。						
家族支援		当所での様子を伝えたり、家族の様子を聞き取りをしたりしながら、心配事・困りごとの相談を行います。ご家族の皆様と信頼関係の構築をし、子どもにとってプラスの場になるように支援致します。			移行支援		学校などの関係機関と連携、情報共有し、次のステージへ円滑に進めるように個別支援を実施します。	
地域支援・地域連携		他の事業所との交流・合同活動や地域イベントへの参加をします。関係機関と連携を図り、包括的な支援を行います。			職員の質の向上		定期的な事業所内研修を行い、支援内容の向上に繋がります。	
主な行事等		季節に合わせた活動プログラム（正月遊び、おもちゃまわし、節分、七夕、母の日、父の日、プール遊び、ハロウィンパーティー、秋祭り、クリスマス会）、調理実習、お出かけ（公園遊び、図書館、地域行事参加、体育館遊び）。						